

Press Release

報道関係者 各位

全国の小学生1000人に聞きました

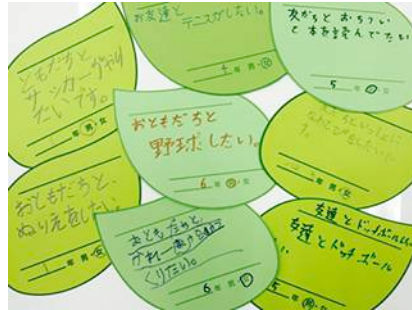
放課後・夏休みにやりたいこと

放課後NPO
アフタースクール

放課後NPOアフタースクールでは、2014年6月から約1年間をかけて、全国の小学生1000人を対象に「放課後・夏休みにやりたいことは何か」を調査しました。

【アンケート実施概要】

- ・調査対象 日本全国の小学生
- ・調査方法 直接記入
- ・調査期間 2014年6月～2015年5月
- ・回答数 1029
(男子:48% 女子:52%)
(低学年:77% 高学年:23%)



放課後・夏休みにやりたいことベスト10

順位	やってみたいこと		
1位	サッカー	86人	・サッカー、サッカーの試合 ・男子の圧倒的支持
2位	ドッジボール	65人	・永遠の定番 ・男子2：女子1
3位	鬼ごっこ	50人	・氷おに、増えおに ・男女問わず人気
4位	なわとび	40人	・なわとび、二重とび ・大縄、長縄は別途（10人）
5位	なし	34人	・ない、わからない ・なんでもいい
6位	ゲーム	30人	・3DS、妖怪ウオッチ ・ゲームを3時間する
7位	工作	30人	・粘土、プラモ、ブロック、糸電話 ・大きい工作は別途（4人）
8位	遊び	30人	・思いっきり遊びたい ・遊び（学童ではいつも読書や勉強）
9位	外遊び	29人	・逃走中・ハンター ・ボール遊び
10位	絵画	27人	・お絵かき、塗りえ、写し絵 ・大きい絵を描きたい、道にかきたい

回答からの分析

<最注目ポイント① 放課後にやりたいことがない？>

本調査において「やりたいことがない」が5位になりました。「ない」「分からない」「どうでもいい」などと答えた子どもたちが驚くほど多くありました。

現代の放課後から、三間(さんま:時間、空間、仲間)が失われたと言われて久しくなりました。

放課後や夏休みに子どもたちが「今日は何をする?」「今日は何で遊ぶ?」「今日は何で遊ぼう!」と過ごす中で、「自主性、創造性、社会性」が育まれたことを考えると、放課後に子どもたちだけで遊べない環境になっていることは悲しいことに感じます。私たちが「やったことがないからやりたくない」という言葉を子どもから聞くことがままあります。新しいことに何でも飛びつく無邪気な子供の姿は、過去のものになっています。

<最注目ポイント② 何をするかではなく「誰と」するか>

今回のアンケートには隠れ1位がありました。それは「友達と」「みんなで」という言葉です。実に4人に1人が、「友達と海に行きたい!」「クラスみんなで思い切り遊びたい」などと書いていました。私たちは、放課後や夏休みに「何をしたいか」を聞きましたが、子どもたちから返ってきたのは「誰としたいか」でありました。「何をするか」ではなく「誰とするか」が子どもたちの願いだったのです。公園で遊ぶことが難しくなり、小人数で遊ぶようになった子どもたちからは「友達みんなで遊びたい」という切なる声が聞こえてきます。このことが子どもたちの心の願いだと受け止め、私たちはこれからも「友達みんなで過ごせる放課後づくり」に一層邁進していく決意を改めて強くしました。

【①1～4位は外遊び】

第1位「サッカー」。第2位ドッジボール、3位鬼ごっこ、4位なわとびと、やはり外遊びが人気です。放課後の危険性が心配され、外遊びが思う存分しづらい今の放課後の環境がこのような望みを招いているのかもしれない。

【②野球は15位】

第1位サッカーの永遠のライバルである野球は15位になり、野球ファンには少々残念な結果となりました。「野球」と書いたのは全員男子です。男女共に盛り上がるサッカーと少々差がつく結果となりました。

【③ゲームと塾】

現代は「ゲームと塾が中心の放課後」と言われることもあり、ゲームは1位の可能性もあるかと思われましたがそれ程の勢いはなく、ゲームは6位、塾は1票も入りませんでした。

子どもたちの望むものと実際に過ごしている放課後に乖離があるように感じます。

回答されたのは全部で137種類

カテゴリー分けをすると137種類の遊びややりたいことに分けることができました。定番の遊びから地域限定の遊びまで大変バラエティに富んでおり、現代は多様な遊びの選択肢があることがわかります。

レゴ、バドミントン、おやつ、テレビ、バスケ、宇宙、宿題、大縄、どろけい動物と遊ぶ、トランポリン、手芸、卓球、勉強、料理、ボードゲーム、建築建築、理科実験、けん玉、スキー、自転車、水泳、雪遊び、おりがみ、宝探し風船、あやとり、お菓子作り、お泊り、コマ、写真、バレーボール、ファッションまちづくり、海遊び、昆虫、将棋、食事、著名人に会いたい、釣り、漫画スケート、テニス、羽子板、皿回し、体を動かす、大工作、木登り、かき氷キャンプ、ごっこ遊び、ダンス、ボウリング、穴掘り、剣道、迷路、旅行お店やさん、キックベース、クロスカントリー、シャボン玉、スノーボードそろばん、フリスビー、ブレイブボード、運動会、映画製作、温泉、絵本外出、砂場、祭り、柔道、昔の人体験、地図づくり、昼寝、跳び箱、鉄砲づくり電車、動物園、買い物、友達を作る、遊園地、恋バナ、アニメ、お化け屋敷お手伝い、カラオケ、けんか、しりとり、スラックライン、ダブルダッチチャンバラ、ドッチビー、パソコン、プレゼントをもらう、プロレス、ボランティアままごと、ラジコン、ローラースケート、空を飛ぶ、ロッククライミング、英語歌、海外、恐竜、執筆、車、乗馬、竹馬、職業体験、畑仕事、発表会、武道、落書き

男女別ランキングトップ10

男女別にみても、「サッカー」は圧倒的に男子からの支持が高く、「鬼ごっこ」や「ドッジボール」は男女ともに高い人気があることがわかります。

順位	男子	
1位	サッカー	72人
2位	ドッジボール	44人
3位	鬼ごっこ	20人
3位	ゲーム	20人
5位	なし	18人
5位	遊び	18人
7位	縄とび	16人
7位	野球	16人
9位	工作	15人
10位	レゴ、外遊び、読書	12人

順位	女子	
1位	鬼ごっこ	29人
2位	縄とび	23人
3位	ドッジボール	21人
4位	絵画	17人
5位	なし	16人
6位	遊具	16人
7位	外遊び	15人
8位	工作	14人
9位	一輪車	14人
10位	サッカー、水遊び、楽器、読書	12人

学年別ランキングトップ10

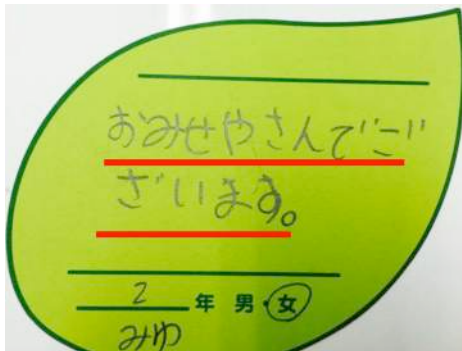
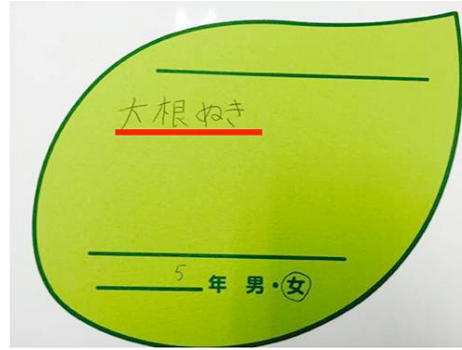
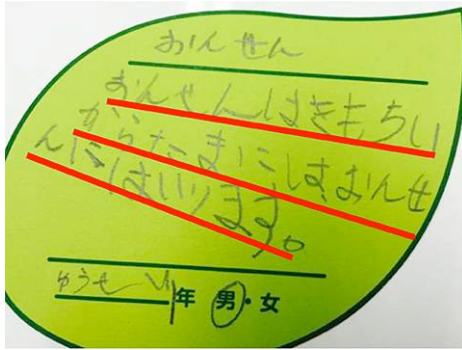
学年別にみても、高学年では「なし」が第2位とかなり上位にランクインしています。年齢が上がれば友達と過ごすことだけが放課後の過ごし方ではなくなると思いますが、本当に興味がないという理由の「なし」なののでしょうか？

順位	低学年	
1位	サッカー	65人
2位	ドッジボール	46人
3位	鬼ごっこ	39人
4位	縄とび	35人
5位	ゲーム	26人
6位	遊び	25人
7位	工作	23人
8位	絵画	21人
9位	外遊び	20人

順位	高学年	
1位	サッカー	20人
2位	なし	19人
3位	ドッジボール	15人
4位	鬼ごっこ	10人
5位	外遊び	9人
6位	楽器	7人
6位	おやつ	7人
8位	工作	6人
8位	野球	6人

面白回答編

「温泉に行きたい」「穴を掘りたい」「でっかいプリンを食べたい」など微笑ましい回答や、
伝統遊びなど、その地域ならではの遊びをあげてくれた子もたくさん見られ、大変楽しく眺めることができました。



【お問い合わせ先】

特定非営利活動法人 放課後 NPO アフタースクール

《TEL》03-6721-5043 《Mail》: info@npoafterschool.org

《所在地》〒105-0004 東京都港区新橋6-18-3 中村ビル2F

《代表者》代表理事 平岩 国泰 《設立》2009年6月10日

《URL》<http://www.npoafterschool.org/>

《事業内容》社会の力を巻き込んだ子育て活動を実施

アフタースクール運営/放課後プログラム提供/企業との子育てプロジェクト / コミュニティデザイン

2008年, 2009年グッドデザイン賞受賞
2008年, 2010年キッズデザイン賞受賞



放課後 NPO
アフタースクール



レストランシェフによる
料理プログラム



地域の棟梁との
建築プログラム



証券会社に教わる
金融プログラム



アパレル企業に学ぶ
ファッションプログラム